

# わかくさ

社会福祉法人栄光会

児童養護施設 若草園

〒787-0155 高知県四万十市下田 2211

TEL(0880)33-0247 Fax(0880)33-0518

IPフォン 050-3344-8850

ホームページ⇒ <http://wakakusaen.holy.jp/>

発行：福留久美、編集：瀬戸雅弘



10. 11台風19号接近 猛烈な台風が接近中で、各地で不思議な色の夕焼けが見えました。

## 秋冷の候



朝夕の肌寒さや風の心地よさが秋を感じる季節となって参りました。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

先日、園庭で遊んでいた子ども達が西の空を指差し、「あっちの山が燃える」とのこと。それは、夕暮れ時の夕焼けの情景でした。子どもらの言葉通り神秘的で真っ赤に染まった夕暮れは感動を覚えるほどでした。そして、その情景を子どもらと共に感できた事は重ねてうれしい出来事でした。

現在 26 名の子どもらは、夏休みの楽しさ（韓国訪問BS交流、キャンプ、川遊び etc……）を満喫し、学校生活では水泳大会、運動会、音楽祭など日ごろの練習の成果と自身の力を発揮して心身ともに大きく成長が見られています。

また、法人が支援しております「保育の父・佐竹音次郎に学ぶ会」では、念願の伝記本、『万人の父となる～佐竹音次郎物語～』（文・横山充男氏／絵・楳えびし氏）が出版の運びとなりました事は誠に喜ばしいことと存じます。本を拝読し、音次郎の信念や活動は福祉に携わるものとして深い感銘を受け、「福祉とは」と、考えさせるものでもありました。四万十の地に偉大な社会事業家がいることを沢山の方に知って頂きたいと改めて思ったことでした。

最後になりましたが、日ごろより地域の皆様をはじめ、関係者の皆様には物心両面での御支援、御協力を頂いておりますことに深く感謝申し上げます。

これから、寒さが増して参りますので、ご自愛くださいますようお願い申し上げます。



施設長

福留久美

### 育児相談窓口

児童家庭支援センター  
わかくさ

でんわ (0880)  
33-0258  
24時間  
365日無料



ボーイスカウト高知県連盟 中村第1団 スカウト隊 隊長 横山智也

この度、韓国(木浦)スカウトと高知県スカウトの交流に中村第1団からリーダー2名、スカウト4名で参加させて頂きました。日韓情勢の悪化が日々テレビで流れる中での渡韓であった為、出発直前までスカウトからも不安の声が聞こえ、自分自身も本当に子ども達を連れて行って安全の確保が出来るのか不安でしたが、いざ到着すると韓国スカウト達が温かく迎え入れてくださり、盛大な歓迎会を開いてくれました。

3泊4日の交流の内、2日間はホームステイさせて頂きました。どのホストファミリーの方も本当の家族の様に接して下さいました。スカウト達は言葉の壁に戸惑いながらも2日間積極的に交流を行い、3日目の別れの際にはお互いに涙する場面も見られ、この日韓スカウト交流の意味を実感しました。

3日目はソウル市内にて自由行動、自分達だけで地下鉄を利用しロッテワールドに行き遊園地と買い物を楽しみました。出発前には不安が募る日韓交流でしたが、帰国後のスカウト達からは「楽しかった」「また行きたい」との声が聞こえ、安心しました。貴重な体験をさせて頂けた事に感謝します。 弥栄。

(ボーイスカウト [=BS] 中村第1団は若草園内で組織する隊です)



## 若草園を支える会 役員紹介

若草園には後援会的組織「若草園を支える会」がございます。2007年(平成19年度)に発足し、日ごろ若草園を後方支援してくださっています。今回はその役員のみなさんをご紹介いたします。

会長 副会長 副会長 副会長 副会長 副会長 監事 監事



林 博 浜口貞雄 野地ちえみ 池 啓司 矢野川 研 宮崎嘉友 乾 梢 宮崎治茂

8.17 Aホーム・キャンプ  
大月町榎西キャンプ場にて。毎年ホーム毎に実施していますが、台風大雨の影響で中止になったホームもありました。



### 誕生日メニュー

子ども達の誕生日には好きなメニューの夕食で誕生会をします。お手伝いもしてお子様ランチができました。



8.25 伊豆杯百人一首  
故・伊豆保育士が退職されてからも足繁く若草園に通って下さり、普及させてくださったカルタ大会をこの夏も開催しました。



### 8.22 グループ活動

夏休みにホームで行楽、わんぱく高知であそびました。

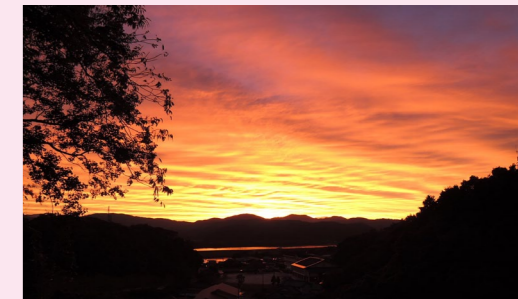


「人間の檻」を発見！  
説明板には「人間は優れた知能のおかげで増加しつづけ、その結果、自然破壊や地球の温暖化をひきおこしている。また、紛争や戦争を繰り返し、恐ろしい核兵器までもち、地球上もっとも危険な動物となっている」と、書かれていました。



### 10.11 美しい夕日

写真中央で四万十川が輝いています。



児童が書いた

## 作文コーナー



とあみ漁について習った。

びっくりしたのは、女性の新人漁師さんがいたことだ。その人は、とあ

みを30分でマスターしたと言っていて

びっくりした。見てみるとおどろくほ

ど上手で、すごくかつこよかった。

わたしもベテラン漁師さんのお手本

を見て、なげてみた。何回もやるとな

れてきて、大成功だった。

漁師になる人が少なくなっているみ

たいだから、つぐ人が出てきてほしい

し、女性の漁師さんが増えてほしい。

今日はとてもきちような体験ができて

よかった。



投網体験が行われた下田小学校



下田小5年 平野の玉姫さん

一條太鼓のおどり子として市民祭に参加しました。今年は新しいふり付けと曲でおどりました。朝からきんちようして、ドキドキしていました。出発式の時、みんなで、「いちじょうだついつこや!!」と声を合わせて言いました。

市役所をスタートしてから、アーケードを通って1周しました。となりにふり付けのさおり先生がいてくれたので、安心しておどることができました。

かんとう賞をもらえたので、がんばってよかったなと思いました。なることはちを使っておどったのが、よかったのかなと思いました。





# オレンジリボンキャンペーン

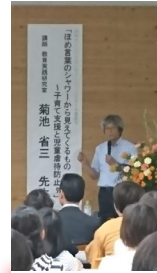


11月は児童虐待防止推進月間です。高知県では県内5つの児童家庭支援センターと関係機関が協力して高知オレンジリボンキャンペーンを展開しております。今年も恒例のたすきウォークを10月27日(日)帯屋町アークードにて行いました。また、講演会は9月7日(土)に南国市大そねと四万十町窪川にて開催しました。今回は教育実践研究家の菊池省三氏をお迎えして、「ほめ言葉のシャワーから見えてくるもの」子育て支援と児童虐待防止」と題して講演して頂きました。

たくさんの方が催し物に参加して下さいまして、本当にありがとうございました。

## 【令和元年度虐待防止標語】

いち はやく  
189 ちいさな命に 待ったなし



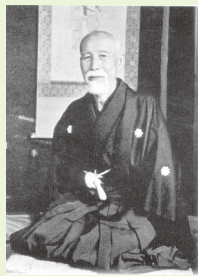
児童虐待かもと思ったら  
すぐにお電話ください。

いち はやく  
**189**

児童虐待防止 189ダイヤル

## 保育の父・佐竹音次郎の伝記が出版される

8月30日、学研から『万人の父になるー佐竹音次郎物語ー』が出版されました。著者は中村の児童文学作家・横山充男さんです。イラストは歴史小説などで好評のイラストレーター・楨えびしさんです。若草園には、佐竹音次郎が開設した鎌倉保育園の中心支部としての歴史があり、経営を支えて頂いて栄光会を設立する助けを頂きました。この伝記では、音次郎の生涯が描かれており、小さな命に向き合うひたむきな姿が描かれています。全国の書店、ネット販売、保育の父・佐竹音次郎に学ぶ会でお求めになります。また、幡多信用金庫さんが幡多郡下小中学校77校へ贈呈して下さいています。四万十市図書館でも御覧になることができます。



命に向き合うひたむきな姿が描かれています。全国の書店、ネット販売、保育の父・佐竹音次郎に学ぶ会でお求めになります。また、幡多信用金庫さんが幡多郡下小中学校77校へ贈呈して下さいています。四万十市図書館でも御覧になることができます。

## 社会的養護 自立支援事業



児童養護施設、自立援助ホーム、ファミリーホーム、里親家庭を退所し、自立生活をしている方で、困っている事はありませんか？ お気軽に相談ください。<<無料>> (通話料はかかります)



9:00 ~ 17:00 (緊急の場合は24時間対応します)

Tel (090)5912-1785 担当 岡崎光子

オレンジリボンキャンペーンを機関誌に掲載することに合わせるかのように、この時季の美しい夕日の写真を撮ることができた。去年もお話したが、オレンジ色の夕日を見るたびに「子供の笑顔」を思い起こし、子供と向き合うことを思い起こして頂きたい。▼ところが、この夕焼けの写真もぬか喜びができない側面がある。東日本各地に甚大な被害を及ぼした台風19号接近に伴う気象現象だったからである。若草園の近くにある足摺岬は、かつては台風襲来で有名だった。近年の温暖化の影響もあってか、台風進路は大きく変化してきている。▼報道で、台風の被災地に対しての風評被害という意外な話を聞いた。観光地などが被災しているだろうからと行楽の、予定を取りやめたり敬遠したりすることにより、起こるといいうしくみだった。レジャー目的だからと、旅行を自粛することが、返って被災地を弱体化させる、と。▼ボランティア活動で救助活動をするばかりでなく、福祉の形には色々あってよいのだと、彩られた空を見て思った。(せと)

編集後記



## 平成31年度上期 ご寄付一覧表

(H31.4.1 ~ R1.9.30)

皆様に心から感謝申し上げます。< 50音順・敬称略 >



### \*寄付物品

- 足摺農園
  - あゆみ共同作業所
  - オートキャンプ場とまろっと
  - 小椋茂昭
  - ㈱学研プラス
  - 黒岩 将
  - 高知福祉専門学校
  - サイクルのなみ
  - 四万十町十和地区民生児童委員
  - 社会福祉法人 聖音会 常務理事 佐竹敬竹本
  - 田中則明
  - 田辺 明
  - 匿名1
  - 匿名2 (愛仁園経由)
  - 中越幸香
  - 日本鯉のぼり協会
  - パチンコホームラン (3回)
  - ㈱プロジェクトホンダ (ホンダカーズ四万十)
  - 水田 (3回)
  - 水野小百合 (5回)
  - 宮村和輝
  - メイヤの樹 望月和弘
  - 吉田信也
  - 龍馬看護ふくし専門学校
- ⇒ 24人 32口 時価総額 ¥284,700

### \*寄付金

- 池 寿也
  - 上田早苗
  - 岡山 啓
  - 黒岩 将
  - 高知県管理職教員協議会
  - 下田小学校
  - 田中則明
  - 西村和子
  - 西山アイス
  - 藤原啓正
  - 南 太志
  - 宮部水秋
  - 宮村禎介
  - 山沖優子
- ⇒ 14口 ¥2,604,496

### \*ボランティア

- CHELSEA (チェルシー)
- 理容
- 若草園を支える会 → 機関誌発送作業
- ㈱日本公文教育研究会
- 運営指導
- 社会福祉法人 栄光会 理事 矢野川研
- 児童学習指導

